

南アルプス市「高齢者いきいきプラン」計画策定」推進の取り組み

会派 民主党、公明党、伊新の会

視察地 南アルプス市

視察日 1月25日

山梨県南アルプス市は03年4月、周辺6町村が合併、人口7万3千余人をもって誕生した。

当市への視察研修のテーマは、市が介護保険をベースに事業化してきた「高齢者保険福祉計画」から新たな計画として策定された「高齢者いきいきプラン」の制度だった。

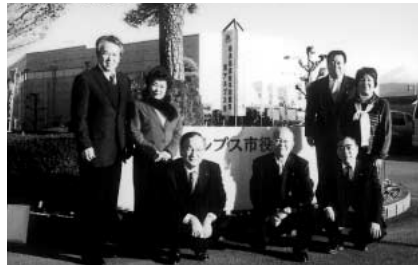
研修は、市の会議室に市議会議長を始め、所管関係職員が多数出席をされ視察テーマについて、懇切丁寧な説明を受け、質疑、意見交換を交わし研修を終了した。

南アルプス市の「高齢者いきいきプラン」の骨子は、高齢社会の進展等の状況を踏まえ「住み慣れた地域で、健康でいき

いきと暮らせる」「質の高いサービスが利用できる」を基本目標に、高齢者の尊厳が保たれるような地域社会の実現を目指す事業内容となっている。

事業計画策定の取り組みについては、保健、医療、福祉、介護関係者と公募での一般市民で構成する委員会で作られ、パブリックコメント等で意見集約されて作られた。

計画推進の一つの具体的な取り組みとして、市内の60歳以上の男性によるボランティア組織「えがお」の会が発足し、高齢者、独居老人等の庭の手入れ、その他の作業依頼に対応しており、地域で助け合う活動をしている。



南アルプス市役所前



視察テーマについて説明を受ける

表彰

3月1日、自治功労者の表彰式が埼玉県県民健康センターで開催されました。

全国町村議会議長会表彰

山本重幸議員は議員として27年在職し、地方自治の進展に尽力しました。今回その功績が認められ、表彰されました。



山本重幸議員

埼玉県町村議会議長会表彰

小林菊江議員は議員として15年在職し、地方自治の進展に尽力しました。今回その功績が認められ、表彰されました。



小林菊江議員

菊池春雄議会議務局長は事務局職員として10年在職し、地方自治の進展に尽力しました。今回その功績が認められ、表彰されました。



菊池春雄局長

読者の声

各議員の議会での質問内容が良くわかり、参考になります。

(60歳代 男性)

記事が読みやすく、しかも、写真がきれいでわかりやすい。

表紙のカラー写真すばらしい。(第150号)

(70歳代 男性)

クイズの形式が変わり少しとまどいましたがわ

かりました。他の人はすぐわかったのでしょうか。

(70歳代 女性)

家事・育児・仕事のあいまに挑戦しました。少しの時間でできるので、クセになりそうです。これから楽しみです。

(20歳代 女性)

過日、ある会場で隣り合った他地域の人から伊奈町は、本当に良い所です。自然のまだ残る土地に住まわれていてうらやましい。」と話しかけられ、チョッピリ嬉しく

なりました。「住めば都」になりつつあります。

(70歳代 女性)

第150号読者の声欄で、大スギ木」の投稿を読みました。私も、伊奈町に越してきてすぐに、その、円錐形に空高くのびる美しい形に、みとれてしまいました。

毎朝、記念公園の樹木やバラなど、面倒を見て下さっている方に、樹名は「メタセコイヤ」だと教えていただきました。新幹線東側道沿い、大

スギ木」というのは、次の写真のことだと思いません。16本のメタセコイヤが一列一本に重なって見え、みごとに円錐形を形成っています。

この他にも、記念公園内や球技場周辺のメタセコイヤを見ることが出来ます。

今は、落葉したときのシルエットですが、夏の緑、秋の黄葉も素敵だということ、季節の到来がたのしみです。



記念公園内



羽貫駅から見える

(60歳代 女性)

議会クイズ

クロスワードクイズ第4弾です。

1	2	3	4
5	6		
	7	B	E
8			9
10	A		11
		D	C

◆ヨコのヒント

明るくなること。夜

シャトルの駅名。

プリンター用

エツト

棒を使って曲芸。

わし

教室の前にある。黒

歯に物が挟まった。

ようじ

◆タテのヒント

朝は元気な声で。

つ

体の異変があつたら。

入院

処方を受けてから。飲み

川越は。の町

口の大きな動物。

ジャガイモではなく。

まいも

答のヒントは、お花の祭典

応募方法

はがきに答え

(例)

住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、

〒362 8517

伊奈町大字小室9493

議会だより編集委員会

までお送りください。

なお、本紙へのご意見

やご感想などありましたら、あわせてお寄せください。

締切り 5月31日(当日消印まで有効)

正解者の中から抽選で10名の方に粗品(しおり)を差し上げます。

正解と当選者の発表は次号の議会だよりに掲載します。

前回の答えと

当選者

前回の答えは、

センキョ でした。

抽選のうえ、正解者10人(応募総数20人)の方に粗品(しおり)をお送りします。

正解者

中村由香(学園)、石間

恵津子(小室)、山口照一

(小室)、木村佳子(小室)、

和泉ヨネ(本町)、柴田

恵子(西小針)、佐藤節子(小室)、田島君子

(大針)、田口詩織(内宿

台)、成瀬高子(小室)

敬称略

傍聴するには

議会の本会議を傍聴するときは、会議当日に議

会事務局窓口で名簿に名

前と住所をご記入のうえ

傍聴券・資料をお受け取り

いただいております。

にお入りください。



編集後記

私たちが議会だよりの編集をして2年間の任期が終わります。

この号が皆さんに届く頃は新しい議員が決定し、次の編集委員が選出されている頃だと思います。

この間、議会だよりの改革などに取り組み、出来るだけ市民の身近な存在として、本誌が役に立つよう努力してまいりました。

本誌にご意見など数多くいただきました事に、感謝申し上げますと共に、今後も、ご指導ご鞭撻いただきますよう、お願いいたします。

(K・N)

議会だより編集委員会

委員長 大谷保雄

副委員長 永末厚二

委員 加藤利明

委員 水上邦雄

委員 佐藤弘一

委員 矢部松男

委員 青木久男

連絡先

〒362 8517

埼玉県北足立郡

伊奈町大字小室9493

伊奈町議会事務局

電話 048(721)2111

FAX 048(723)6067